

南京航空航天大学

2018 年硕士研究生入学考试初试试题 (A 卷)

科目代码: 213

科目名称: 翻译硕士日语

满分: 100 分

注意: ①认真阅读答题纸上的注意事项; ②所有答案必须写在答题纸上, 写在本试题纸或草稿纸上均无效; ③本试题纸须随答题纸一起装入试题袋中交回!

一. 語彙・文法 (1×50=50 点)

(一). _____の言葉の読み方を一つ選びなさい。

1. 大みそかに年越しそばを食べる習慣があり、夜 12 時に除夜の鐘が鳴る。

- (1) 習慣 1. ゆうかん 2. しいがん 3. しゅうかん 4. しゅうがん
(2) 鐘 1. かけ 2. かね 3. かれ 4. がけ

2. 壁に、地理の勉強のための中国地図が貼ってあります。

- (3) 地理 1. じり 2. しいり 3. ちり 4. ちいり
(4) 地図 1. じず 2. じと 3. ちと 4. ちず

3. 例えば、以前は米、肉、魚が中心の食事でしたが、現在では、パン、乳製品などが多くなりました。

- (5) 中心 1. ちゅうしん 2. なかしん 3. ちゅしん 4. なかじん
(6) 乳製品 1. ちせいひん 2. にゅうせいひん
3. ちせひん 4. にゅせいひん

4. 電車の中はすし詰めで、全然身動きもできなくて、本当にいやです。

- (7) 電車 1. てんしゃ 2. でんしゃ 3. てんじゃ 4. でんじゃ
(8) 身動き 1. しんうごき 2. しんどうき
3. みどうき 4. みうごき

5. 日本語の勉強で一番苦労した点は何と言っても漢字の読み方ですね。

- (9) 苦労 1. くろう 2. きろう 3. かうろ 4. かうろう
(10) 漢字 1. がんし 2. かんし 3. かんじ 4. がんじ

(二). _____に入れる最もよいものを一つ選びなさい。

(11) この くつは あの 黒い くつ _____ 高く ないです。

1. だけ 2. しか 3. でも 4. ほど

(12) この ビルを たてるの _____ 3年 かかりました。

1. を 2. に 3. と 4. か

(13) この おさけは こめ _____ つくります。

1. ほど 2. まで 3. から 4. にも

(14) この へんは 冬 _____ あたたかい ところです。

1. ので 2. でも 3. では 4. のに

(15) けさは きのうの 朝_____ さむいです。

1. でも 2. まで 3. では 4. より

(16) あまり たくさん おさけを 飲まない ほう_____ いいですよ。

1. は 2. が 3. と 4. へ

(17) 田中さんは かぜを ひいて いる_____, プールで およいで います。

1. のに 2. ても 3. より 4. なら

(18) だいじな おさを こわして わたしは 母_____ しかられました。

1. に 2. が 3. で 4. を

(19) 大きな じしん_____ たくさんの 家が こわれました。

1. から 2. を 3. ため 4. で

(20) あの 人は 病気に_____ 会社を 休みませんでした。

1. なれば 2. なると 3. なっても 4. なっては

(21) テレビ_____ 見て いると、目が 悪く なりますよ。

1. ほど 2. しか 3. までに 4. ばかり

(22) 「ぜんぶ おぼえなければ なりませんか。」「いいえ、単語_____ おぼえて ください。」

1. だけ 2. しか 3. ごろ 4. にも

(23) いそいで いる_____, すぐ 帰ります。

1. でも 2. にも 3. ので 4. まで

(24) このラジオはよくこしょうする_____, 音が悪いから新しいのを買いたい。

1. と 2. し 3. が 4. に

(25) 見てください。あそこに「きけん」_____ 書いてあります。

1. を 2. に 3. で 4. と

(26) パーティーのためにいろいろじゅんぴを_____ おきました。

1. する 2. した 3. して 4. し

(27) みんなは「いただきます」といって _____ はじめました。

1. 食べる 2. 食べて 3. 食べた 4. 食べ

(28) 山田さんは おくれます。電車の_____ そうです。

1. じこだ 2. じこで 3. じこの 4. じこが

(29) 家を _____ と した とき、でんわが かかって きました。

1. 出る 2. 出て 3. 出よう 4. 出るよう

(30) 日本では くつを _____ まま へやに 入っては いけません。

1. はく 2. はいた 3. はいて 4. はき

(31) 父は しんぶんを _____ とき、いつも めがねを かけます。

1. 読む 2. 読み 3. 読んで 4. 読んだり

(32) この 仕事が _____ 帰りましょう。

1. 終わっても 2. 終わったら 3. 終わったり 4. 終わっては
(33) ここに _____ ことになって いるのですが、だれも いませんね。

1. あつまり 2. あつまる 3. あつまって 4. あつまろう
(34) 三日 れんしゅうして すこし うんてん_____ になりました。

1. できるようで 2. できたようで 3. できるように 4. できたように
(35) そんな ゆめの _____ 話は うそだと 思います。

1. ようで 2. ような 3. ように 4. ようの
(36) この 漢字は _____ 読みますか。

1. どんな 2. どう 3. どれ 4. どの
(37) わたしは しょうらい 医者になる_____です。

1. ところ 2. ように 3. つもり 4. とおり
(38) きょう かいぎが ある _____ を 知りませんでした。

1. ため 2. もの 3. こと 4. はず
(39) 先生は なにを お飲みに_____か。

1. います 2. します 3. あります 4. なります
(40) たくさんの人が こうえんの まわりを 走って いる_____が 見えます。

1. の 2. もの 3. こと 4. かた

(三). 例文と大体同じ意味の文を一つ選びなさい。

(41) きのうは かぜも つよかったし、雨も たくさん ふりました。

1. きのうは うるさい 天気でした。
2. きのうは ひどい 天気でした。
3. きのうは いい 天気でした。
4. きのうは きびしい てんきでした。

(42) この テレビは よく こしょうします。

1. この テレビは こわれやすいです。
2. この テレビは きれいに みえません。
3. この テレビは あんぜんでは ありません。
4. この テレビは たしかです。

(43) 先生に「このあいだの テストは よく できましたね。」と いわれました。

1. 先生に しつもんされました。
2. 先生に たのまれました。
3. 先生に しかられました。
4. 先生に ほめられました。

(44) この まちは さいきん じんこうが ふえました。

1. この まちは さいきん 車がおおくなりました。
2. この まちは さいきん 人が たくさん すむようになりしました。

- 3 この まちには さいきん こうじょうが たくさん たてられました。
- 4 この まちには さいきん がっこうが たくさん できました。
- (45) たなかさんは すずきさんに 「何を めしあがりますか。」と ききました。
- 1 たなかさんは すずきさんに 何を あげるか ききました。
- 2 たなかさんは すずきさんに 何を きるか ききました。
- 3 たなかさんは すずきさんに 何を するか ききました。
- 4 たなかさんは すずきさんに 何を たべるか ききました。
- (46) たかはしさんは 日本の しょうせつを けんきゅうして います。
- 1 たかはしさんの せんもんは 日本の ちりです。
- 2 たかはしさんの せんもんは 日本の れきしです。
- 3 たかはしさんの せんもんは 日本の ぶんがくです。
- 4 たかはしさんの せんもんは 日本の けいざいです。
- (47) 車の うんてんの しかたが わかりません。
- 1 どんな 車を うんてんするか わかりません。
- 2 なぜ 車を うんてんするか わかりません。
- 3 だれが 車を うんてんするか わかりません。
- 4 どうやって 車を うんてんするか わかりません。
- (48) この きかいは こどもには ふくぎつすぎます。
- 1 この きかいは むずかしくて こどもには つかえません。
- 2 この きかいは こどもにも かんたんに つかえます。
- 3 この きかいは おおきくて こどもには つかえません。
- 4 この きかいは せつめいを きけば こどもには つかえます。
- (49) わたしは たまに としょかんを りようします。
- 1 わたしは あまり としょかんを りようしません。
- 2 わたしは けっして としょかんを りようしません。
- 3 わたしは 毎日 としょかんを りようします。
- 4 わたしは いつも としょかんを りようします。
- (50) アルバイトの けいけんが あります。
- 1 アルバイトが したいです。
- 2 アルバイトを する つもりです。
- 3 アルバイトを しました。
- 4 アルバイトを する ことになっ ています。

二. 読解 (2×15=30 点)

- (一). 次の文章を読んで、後の問いに答えなさい。答えは 1・2・3・4 から一番いいものを一つ選びなさい。

1、私たちは欲望(注1)のかたまりです。そして、欲望は膨張(注2)をつづける宇宙のように限りがありません。

①こんな話を想像してみましよう。ある中学生がお父さんやお母さんから毎月もらうお小遣いが、今までの2000円から一気に(注3)20万円になったらどうするでしょうか？彼の欲望はとどまるところを知らず、前から欲しいと思っていたものを全部手に入れようと、お小遣いを持って②お店に飛んでいくにちがいありません。

(中略)

しかし、地球上の子供たちが全員、20万円もお小遣いをもらって、好きなものを買うとしましよう。そんなことは可能でしょうか。

欲望が無限にあるのは、じつは大人だって同じです。大人も買いたいものを何でも買うとしたらどうでしょうか。でも、③そんなことはしようと思ってもできっこない話なのです。なぜかというと、地球上に存在する全工場をフル稼働(注4)しても、無限にたくさんものをつくることはできません。④人間の技術はまだそこまで進んではいけません。

労働者の数だって限られています。機械設備も限られています。農産物をつくるにも、農地には限りがあります。⑤みんなが大きな家に住みたくても住めないのは、土地が足りないというだけでなく、そんなことをすればたちまち、地球上の森林から木が切り出されて、あっという間に地球は丸裸(注5)になってしまうからです。

つまり、最も大事なことは、私たちの欲望は無限だけれど、工場や機械設備、労働力、森林、農地、住宅地、石油など、商品を生産するための経済資源は有限だということです。経済資源が有限だから、私たちの欲望のうち、つまり欲しいもののうち、一部分しか手に入らないのです。別の言い方をすると、経済資源が有限なので生産されるものも有限ということになります。だから、私たちの手に入る「所得」(注6)も有限。すなわち、商品を買うための予算も有限ということになります。

⑥このことを説明するのに、経済学では「稀少性」(scarcity)という言葉を使います。「稀少性」とは、人間の欲望をすべて満足させるだけの経済資源は地球上には存在しないという厳しい現実を示すじつに簡潔な(注7)言葉です。

稀少な経済資源を使って、人間の生活をどうやって豊かにすることができるのか。このことこそ、経済学の最も大きな目標です。

(注1) 欲望：欲しいと思う気持ち

(注2) 膨張：ふくらむこと

(注3) 一気に：一瞬こ

(注4) フル稼働：性能いっぱいにしてすべてを休みなく動かすこと

(注5) 丸裸：ここでは、木がすべてなくなった状態

(注6) 所得：収入

(注7) 簡潔な：簡単でわかりやすい

問1 ①「こんな話」とは、どんな内容の話か。

- 1 人間の欲望は宇宙と同じだという話
- 2 人間は欲望のかたまりであるという話
- 3 小遣いをたくさんもらいすぎて困った話
- 4 中学生の1か月にもらう小遣いが増える話

問2 ②「お店に飛んでいく」とあるが、どうするつもりか。

- 1 欲しいものを全部買うつもりだ。
- 2 お店のものを全部買うつもりだ。
- 3 友だちより早く行くつもりだ。
- 4 大人より早く行くつもりだ。

問3 ③「そんなことはしようと思ってもできっこない」とは、どのような意味か。

- 1 20万円で欲しいものを何でも買うことができるわけではない。
- 2 子どもならできるが、大人は20万円では欲しいものが買えない。
- 3 大人は欲しいものを自由に買うお金をもらうわけにはいかない。
- 4 大人でも欲しいものが何でも買えるということはありません。

問4 ④「人間の技術はそこまで進んではいけません」とあるが、「そこまで」とは何を指しているか。

- 1 ものを限りなく作り出すこと
- 2 人間の欲望をおさえること
- 3 ものを速く安く作り出すこと
- 4 世界中の工場を一斉に動かすこと

問5 ⑤「みんなが大きな家に住みたくても住めない」とあるが、それはなぜか。

- 1 土地が足りないというよりむしろ、農産物をつくる農地をつぶすことになるから。
- 2 土地が足りないというよりむしろ、家を建てる木そのものが不足しているから。
- 3 土地が足りない上に、家を建てる労働者の数や機械設備も十分にはないから。
- 4 土地が足りない上に、みんなが大きな家を建てたら、材料の木もなくなるから。

問6 ⑥「このこと」とは何か。

- 1 経済資源が限られているから、ものを作り出す工場や農地も不足しているということ
- 2 経済資源が限られているから、欲しいものをすべて手に入れることはできないということ
- 3 人間の欲望は限られているから、欲しいものをすべて手に入れようとは思わないということ
- 4 人間の欲望は限られているから、ものを作り出す工場や農地も無限に必要なわけではないということ

2、わたしの家から会社までちかてつでもバスでも行ける。バスは安いのだが、のるところまでとおいし、ながい時間待たなければならない。ちかてつはバスにくらべると高いが駅はちかい。さいきんは運動のために天気の良い日だけはおくまで歩いてバスにのることにしている。

問7 ただしいものはどれですか。

- この人は {
- 1 いつもバスにのる。
 - 2 いつもちかてつにのる。
 - 3 雨の日はバスにのらない。
 - 4 雨の日はちかてつにのらない。

3、よやくの紙の書きかたについて友だちにきいた。黒のボールペンで書くそう。えんぴつで書いてはいけならしい。漢字の名前とじゅうしょには読みかたをつけることになっている。まちがえたときは消せないで、もう一度別の紙にかきなおさなければならぬ。

問8 ただしいものはどれですか。

- 1 黒のえんぴつで書いてもいい。
- 2 まちがえたら書きなおすしかない。
- 3 ボールペンで書くと消せないでよくない。
- 4 やさしい漢字には読みかたはいらない。

4、先生：「どうしておそくなったんですか。」

学生：「家にノートをわすれてとりに帰りました。そうしたら、いつもの電車におくれてしまいました。つぎの電車がなかなか来ませんでした。」

問9 ただしいものはどれですか。

- 1 学生はいつもと同じ時間に来ました。
- 2 学生はノートを持ってきませんでした。
- 3 学生はいつもの電車が来ませんでした。
- 4 学生はいつもの電車にのりませんでした。

5、夜となりの人のへやでへんな音がした。となりの人は今いないはずだ。どろぼうかもしれないと思った。こわかったがしんぱいでねられないので、そつと見に行った。けれどもだれもいなかった。まどがあいていて、そこから風が入って音がしていた。あしたとなりの人に気をつけるように言おう。

問10 ただしいものはどれですか。

- 1 夜となりでどろぼうを見た。
- 2 どろぼうがまどをあけていた。

3 わたしはとなりの音でしんぱいになった。

4 となりの人はわたしに注意した。

(二) 次の文章を読んで、後の問いに答えなさい。答えは自分で書きなさい。

6、男の人と女の人が話しています。

女：鈴木さんは大学を卒業するとき、何か記念品をもらいましたか。

男：大学ではなにもくれませんでしたね。高校のときは記念のアルバムがありましたけど。

女：アルバムはよくもらいますね。それから、辞書もよくもらうでしょう。

男：そうそう、簡単な英語の辞書を小学校から中学校に上がるときにももらいましたよ。

問 11 鈴木さんはアルバムをいつもらいましたか。

7、男の人と女の人が話しています。

女：1階は化粧品が多いですね。2階は、婦人物、あつ紳士物は三階ですよ。階段を上りましょうか。

男：いえ、どこかにエスカレーターがあるでしょう。

女：ありますよ。ああ、あそこにエレベーターもありますよ。

男：いえ、私はあの小さな乗り物が嫌いで。

問 12 二人はどうやって三階に上がりますか。

8、男の人が二人で話しています

男：社長、新しい趣味を始めたそうですね。

社長：うん、この間から、楽しいよ。

男：これが作品ですか。きれいですね。

社長：なかなかいいだろう、これを撮るまで2時間ぐらい待ったんだよ。

男：ええ、それ、山の上からですよ。そこまで登っていたんですか。

社長：そう、いいものを撮るためには少しは歩かなければね、天気や時間などで景色が変わるから面白いんだ。

問 13 社長の新しい趣味はなんですか。

9、店員と女の人が話しています。

女：これ、色もいいしデザインも気に入ったわ。

男：お客様、どうぞ履いてみてください。

女：あら、歩くと、脱げてしまうわ。もう少し小さいのはありませんか。

男：はい、ちょっとお待ちください。

問 14 女の人とはどんな店にいますか。

10、男の人と女の人が話しています。

男：あれ、高橋さん、どうして並んでいるんですか。

女：この店ね、今日は午後1時まで、何でも200円で、食べられるんですって。

男：ええ、安い…でも、僕いまお昼済んだところなんだ。しまったな。

問15 女の方は今から何をしますか。

三. 作文 (20点)

「私の家族」を題にして、250～300字ぐらいの文章を書きなさい。